

2026年 4月号



下井草図書館だより

BOOK CAFE

ブック カフェ



～下井草図書館の花～
ラッパスイセン（正面花壇）





一般展示

読んでおきたいミステリー 昭和・平成・令和



江戸川乱歩傑作選 鏡 文春文庫 え15-2

江戸川 乱歩／著、湊 かなえ／編
文藝春秋 2016.2

江戸川乱歩の没後50年を記念する傑作選。避暑先の旅館でレンズ越しに目撃した殺人をめくり、謎めいた結末を迎える中編「湖畔亭事件」など、湊かなえが厳選したミステリー7編と随筆3編を収録。



medium 霊媒探偵城塚翡翠

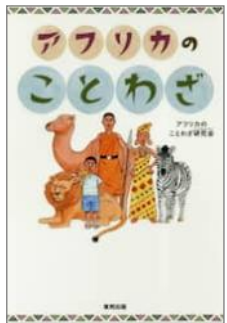
相沢 沙呼／著
講談社 2019.9

推理作家として難事件を解決してきた香月史郎は、心に傷を負った女性、城塚翡翠と出逢う。彼女は霊媒であり、死者の言葉を伝えることができるが、そこに証拠能力はない。一方、巷では姿なき連続殺人鬼が人々を脅かして…。



みんなのおすすめ掲示板

今月は、1階にある「みんなのおすすめ掲示板」コーナーより、下井草図書館ユーザーがおすすめしてくれた本を紹介します。



アフリカのことわざ

アフリカのことわざ研究会／編
東邦出版 2018.8

「ゆっくりゆっくり、バナナは熟れる」アフリカにあるたくさんのことわざ、名言、格言の中から、日本人にとって不思議なものや面白いもの、共感できるものを厳選し、イラスト付きで紹介。



新着図書 下井草図書館に入った新しい本



ジャカラダの樹

ガエル・ファイユ／著、加藤 かおり／訳
早川書房 2026.2

フランスで育ったミランは、母の祖国ルワンダへ向かった。圧倒的な活気と熱量、癒えることのない傷とともに生きる人々。ミランは何度もルワンダに足を運び、人々の声に耳を傾け…。虐殺の歴史に向き合い、彼が選んだ道とは？



ゲは言語学のゲ

吉岡 乾／著
講談社 2026.1

世界には約7000の言語があり、その半分以上が文字のない言語である。そんな「無文字言語」をパキスタン山奥の現地に赴き調査し、今日もつらつら言語学に思いを馳せる。『群像』連載を再構成し、加筆修正。



にっぽんの里山を旅する

今森 光彦／著
クレヴィス 2026.1

四季折々に異なる表情を見せる田んぼの風景や人々の暮らし、そこに息づく輝く生命たち…。半世紀以上里山を見つめつづける今森光彦が、日本全国で出会った200か所以上の里山の中から作品を厳選した写真集。エッセイも収録。



12か月の薬膳食材帖 月ごとの“気になる不調”とそれをやわらげる食材たち

山田 奈美／著
主婦与生活社 2026.1

病気の一步手前のちょっとした不調を、毎日の食事で改善していく「薬膳」。気をつけたいからだの不調と、それを改善する食材と食べ方のヒントを月ごとに紹介する。

4月カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館時間	
	月曜日～土曜日 午前9時～午後8時
	日曜日・祝日 午前9時～午後5時
休館日	
	毎月第1・3木曜日 特別整理期間・年末年始

おしらせ

自動貸出機あります。

1階カウンター横、OPAC(図書検索用端末)横に各1台、2階カウンター横に1台、合計3台設置しております。

※返却・延長・再貸出し・CD・予約本受取については、従来通りカウンターでの受付となります。



ブックカフェ

下井草図書館だより BOOK CAFE

2026年4月号 [通巻205号]

- 発行 杉並区立下井草図書館
所在地 杉並区下井草3-26-5
電話 03-3396-7999

■掲載している本の内容は「TRC MARC」より



X(旧Twitter)で
図書館情報発信中



フォローしてね!

